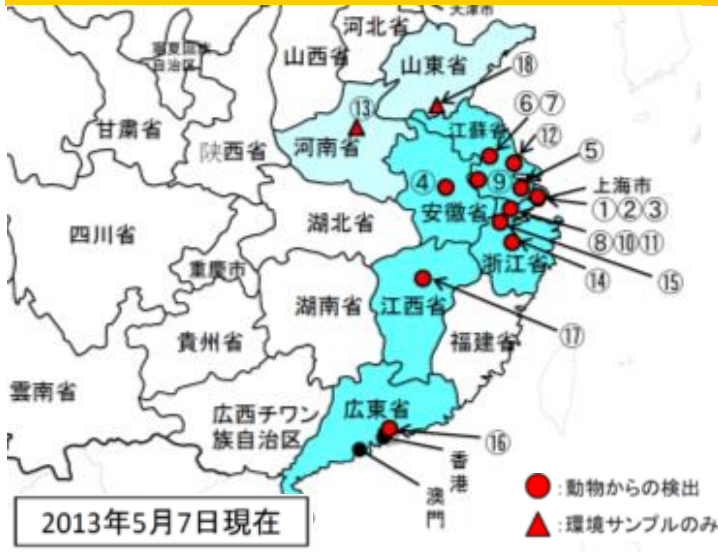


天草家保通信平成25年5月号

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
 電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393
 ホームページアドレス <http://www.pref.kumamo.jp/site/amakusa-1219>
 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



中国で鳥インフルエンザが続発しています



報告(日付)	発生日	発地域	発生場所詳細	検体
① 初報 (4/4)	4月4日	上海市松江区	市場	鶏、鶏、環境 ^{※1}
② 続報1 (4/4)	4月4日	上海市閔行区	市場	鶏、鶏、環境 ^{※1}
③ (4/4)	4月4日	上海市閔行区	市場	鶏、環境 ^{※1}
④	4月4日	安徽省合肥市	生鳥市場	あひる
⑤	4月4日	江蘇省常熟市	生鳥市場	鶏
⑥ 続報2 (4/10)	4月4日	江蘇省高郵市	生鳥市場	鶏
⑦	4月4日	江蘇省高郵市	生鳥市場	鶏
⑧	4月4日	浙江省湖州市	生鳥市場	あひる
⑨	4月16日	江蘇省南京市	秦淮区	家きん ^{※2}
⑩ 続報3 (4/16)	4月4日	浙江省湖州市	生鳥市場	家きん ^{※3}
⑪	4月4日	浙江省湖州市	生鳥市場	家きん ^{※3}
⑫ 続報4 (4/22)	4月4日	江蘇省南通市	農場	鶏
⑬ 続報5 (4/24)	4月4日	河南省開封市	生鳥市場	環境 ^{※1}
⑭ (4/24)	4月4日	浙江省金華市	市場	家きん ^{※3}
⑮ 続報6 (4/28)	4月4日	浙江省杭州市	市場	鶏
⑯	4月4日	広東省東莞市	生鳥市場	鶏
⑰ 続報7 (5/5)	4月4日	江西省南昌市	市場	鶏
⑱	4月4日	山東省濰州市	生鳥市場	環境 ^{※1}

※出典: OIE WAHID他

更新点: 続報6までについて、中国のOIE報告が修正されていた(5月7日時点)ことから、これに基づき更新。

中国ではヒトや鳥類での鳥インフルエンザ(H7N9)が続発しています。今般台湾においても、中国からの帰国者で本病の感染が確認されたことから、旅行客等を介した日本国内への侵入が危ぶまれています。つきましては、家きん飼養者等関係者の皆様には下記を守っていただくようお願いします。

①鳥インフルエンザ発生国 発生地域への入国の自粛

もし渡航される場合は



- ・生鳥市場、農場、と畜場等へ立ち入らない。
- ・肉製品等を持ち帰らない。
- ・帰国した際は空海港の動物検疫所のカウンターへ。
- ・帰国後10日は衛生管理区域へ入らないこと。
- ・海外で使用した衣服、靴を農場へ持ち込まない。
- ・帰国後に発熱、咳等インフルエンザ様症状が出た際は保健所へ相談すること

②農場内への病原体 持込防止の徹底

- ・関係者以外を衛生管理区域内へ入らせないこと
- ・発生地域から入国、帰国後10日間は衛生管理区域へ入らせない

検疫探知犬について

近隣諸国では鳥インフルエンザや口蹄疫等の海外悪性伝染病が発生しています。海外からの持込物を通して家畜や植物の伝染病が国内へ侵入することを防止するため、新たに福岡空港、中部国際空港へ検疫探知犬が配置されました。畜産物の持ち込みが禁止されている国(※)から、日本国内へ持ち込まれる事を防ぎます。



検疫探知犬イメージキャラクター「ケンくん」

※原則としてアジアからの畜産物持込は全て禁止

参考URL <http://www.maff.go.jp/aqs/hou/43.html> (動物検疫所)

福岡空港に配置される2頭



タンク



アリーシャ

これまでの検疫探知犬の導入実績

成田国際空港： 2頭(H17.12)
関西国際空港： 2頭(H20.2)
東京国際(羽田)空港： 2頭(H24.2)

(参考)空海港での荷物検査における、持ち込むことができない畜産物の国別の摘発実績
(探知犬が端緒となった例を含む)

(23年実績)

1 中国	18,176 件
2 台湾	2,525 件
3 フィリピン	1,994 件

主な持ち込み品:ソーセージ・鶏肉等

農林水産省HP 資料1「動物検疫とは」より

・国際線の到着する全ての空海港(約80か所)において、入国者の靴底消毒を実施。



到着エリアの入国審査場エリアやボーディングブリッジなど、全ての旅客が通過する場所に消毒薬の浸透したマットを設置



ポスターやアナウンスによる周知



フェリーターミナル

畜産関係者の方は悪性伝染病が発生している国または地域へ入国された際には畜産農家などの畜産関連施設や生鳥市場等への立ち入りは極力避けるようにしてください。悪性伝染病が日本に侵入すると国内の畜産業に甚大な被害をもたらすのみならず、発生地域の社会経済活動にも大きな影響を及ぼします。

全国家畜保健衛生業績発表会が開催されました



発表する龍田主任技師

4月25、26日、東京都の日比谷公会堂にて、第54回全国家畜保健衛生業績発表会が開催されました。熊本県からは中央家保の龍田主任技師が「地理情報システムを活用した防疫関連情報の蓄積と共有体制整備の取組」について発表しました。全国から48題が選出され発表されましたが、中でも口蹄疫、鳥インフルエンザといった伝染病防疫に関する演題は12題に上りました。各県の取組は今後の防疫対応を考える上で大変参考になるものでした。

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	中国	4月8日	牛	A
	中国	4月12日	牛	A
	中国	5月2日	牛	A
	中国	5月7日	牛	A
高病原性	バングラデシュ	2月27日、3月9日	家きん	H5N1
鳥インフルエンザ	ネパール	2月12日～3月30日	家きん	H5N1
.....				
低病原性	中国	詳細は1枚目に既述	家きん	H7N9
鳥インフルエンザ				

2013年 5月9日現在

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」



通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
 天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668